

## 福島県内への横田基地所属UH-1の予防着陸について

令和6年4月19日付広資料第15号でお知らせしたこのことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会は、下記のとおり口頭要請を行いましたので、併せてお知らせします。

### 記

#### 1 情報提供内容

- ・17日14時頃、米空軍横田基地所属UH-1ヘリ2機が、福島県福島市が管理している土地に着陸しました。
- ・米側からは、2機のうち1機の警告灯が点灯したため、予防着陸を行い、もう1機も支援のために着陸したと聞いております。

#### 2 口頭要請内容

##### (1) 要請日及び要請先

令和6年4月22日（月）：北関東防衛局長及び横田防衛事務所長  
宛て

令和6年4月23日（火）：在日米軍横田基地第374空輸航空団  
司令官宛て

(2) 要請内容

令和6年4月17日、横田基地に所属する2機のUH-1が、横田基地へ戻る途中、2機のうち1機の警告灯が点灯したため、福島県福島市田沢の空き地に予防着陸等により着陸しました。

飛行中の機体のトラブル発生は、人命に関わる重大な事故につながりかねず、また、今回の予防着陸の場所は、非居住区域とはいえ、多くの住民に事故への不安を与えるものです。

貴職においては、このような状況を十分に認識され、次のとおり対応するよう要請します。（※）

- 1 今回の警告灯点灯の原因究明を行い再発防止の徹底を図ること。
- 2 所属機の点検整備を強化し、安全確保の徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

※ 国に対しては、「米軍に申し入れるよう要請します。」と要請